

仏蘭西料理 春陽亭

テラスのそよ風

Vol.8
2004,6月7月8月号



菓子工房 ペシュ

■「テラスのそよ風」は、仏蘭西料理・春陽亭及び菓子工房・ペシュとお客様を結ぶ定期刊のニュースレターです。お客様にもっとも当店を身近に感じて頂けるよう、様々な話題を満載してお届けします。どうぞご期待ください。

夏がくれば思い出す、伸縮式7メートルハシゴ

わたくしが結婚して初期の頃、梅雨も明け誕生日が近づくと、奥さんから「バースデープレゼント何が欲しい?」と聞かれました。

クルマとか、オーディオのすごいアンプとか、論外のものは思い浮かぶのですが、現実味のあるものは……別に今欲しいものもないしなア～、……散々考えた挙句、はっと思いついたのが「伸縮式7メートルハシゴ」でした。

お客様用駐車場のそばに、「ニセアカシア」の大木があるのですが、枝が伸びすぎて初島や大島を隠してしまい、客席からの眺望の妨げになっていました。

なんとか枝打ちしようと試みたのですが、当時うちにあった3m50cm位のはしごでは、全然話になりません。よじ登ろうにも、足をかけられる枝にすら届かないのです。

そんなとき、ホームセンターで「伸縮式7メートルハシゴ」をみて、これなら何とかなるかもしれないと、気になっていたのです。

「それじゃ、バースデープレゼントはハシゴがいい、」というので、さすがにあきれていましたが、軽トラに積んで運んできた、そのはしごの大きさには、さらに驚いた事と思います。

伸ばす前でも4メートル近いハシゴです。アルミ製とはいえガッチリしていて、かなり重さもあります。足場の悪い山の中で使うのは、かなり気合がいるだろうなあ～、と思いましたが、しかし、これでやっとあのニセアカシアのあたまを切れるかもしれない、そう思うとうきうきして、早速、店の定休日に挑戦しました。

軍手の上からブツブツ刺さる

わずかな距離ですが、この重くてでかいハシゴを持って、急傾斜の草むらを降りるのは、予想通り大変でした。

そうです、注意書きにも「平らな、足場の安定した所でご使用ください」と書いてあります。

まあ、些細な事はおいとして、ニセアカシアの木にハシゴをかけて、ロープを引いてハシゴを伸ばしていきます。枝をかき分けるように最大まで伸ばします。

そして、ぐらつきが少ないよう調整して、いよいよ登りはじめました。

上の方まで登って思い出したのですが、ニセアカシアには鋭いトゲがあるんですね。

枝をかき分けると、痛い、痛い、軍手の上からブツブツ刺さるのです。

我慢しながら、ハシゴの1番上まで登りました。どこから切ろうか、と目の前の木の幹を見ましたが、しかし、下から見るのと違って、幹はまだまだかなり太く、とても手におえそうもありません。



(前ページより続く)

しかたなく、もっと幹が細い高さまで、枝に足をかけてよじ登る事にしました。

予想外の高さの迫力には、正直まいった

それにしても、やはり体験しないとわからない事って色々あるんですね、下から見ていたときは、大した事無いと思っていたのですが(自分でも何とかなる高さであろうと・・・)登ってみるとだいぶ様子が違います。

がけ地の大木ですので、上から下を見ると、登った地点よりも、かなり下の国道が足元に見えます。したがって、実際に登った高さの倍くらい、高さの迫力があるのです。実は私、高いところは嫌いなんです。世間一般の通説によれば、高いところを好むカテゴリーの人間に、分類されても文句は言えませんが、何事にも例外はつき物で、本当に嫌いなのです。

ですから、この予想外の高さの迫力には、正直まいてしまいました。今更やめるのももったいなく、下を見ないで慎重に、落ち着いて作業を続ける事にしました。

まさか、バースデープレゼントから落ちて、別の世界に旅立ってしまったら、しゃれになりませんかね。

本当はもう少し、幹が細く切りやすいところまで登りたかったのですが、高さの恐怖の限界を感じて、無理せずあきらめて、直径25センチ位の所から切る事にしました。木の枝ぶりや、風向きなどよく考えて、切り込む方向を決めます。木が倒れる時、自分が巻き込まれないようよく観察します。

180度パーっと視界が開け、海が目の前に広がった。

逃げ場の無い木の上で巻き込まれたら、本当にアウトになってしまいますからね。足場の悪い、体の自由もきかない木の上で、素人が25センチくらいの生木を切るのは、結構時間がかかります。

何度も休みながらノコギリを引き続けると、「バキッ、バキッ、バキッ、ドサッー！」ついに、ニセアカシアのあたまが落ちました。

目の前にあった木の幹や、繁った枝葉がなくなると、180度パーっと視界が開け、海が目の前に広がります。ウォーッ！きれいだけど、高さが実感できて余計に怖い！！おまけに、降りるのは登るのよりも怖かったです。

このニセアカシアに始まって早10年以上、台風で枝の折れたクヌギの枝を下ろしたり、それまで手の届かなかった高さの手入れが出来るようになりましたから、海が見えるように、島が見えるように、月が見えるようにと、伸縮式7メートルハシゴは当店の眺望を守るアイテムとして、大活躍です。

最も今は、お陰様で庭の管理をお願いしている方が、私の10倍くらい樹木の手入れが上手な方ですので、私が高所恐怖症ををしておしてまで、大木に登る機会は少なくなりました。それにしても、こんなに使えるバースデープレゼントは、早々無いと思います。いかがでしょうか？

EVENT INFORMATION

熱海エリアのイベント情報

毎年好例！『夏季アタミ海上花火大会』

7月25日(日) 7月28日(水) 7月31日(土) 8月 5日(木) 8月 8日(日) 8月24日(火)
8月29日(日) 熱海湾にて。アタミ海上花火大会は、夏の風物詩となっています。

こがし祭り

来宮神社、JR来宮駅下車徒歩5分、和銅3年(710)に漁夫の網にかかった木像を祭ったのに始まるといわれる古社。1958年再建の堂々たる社殿の裏手に、樹齢約2000年、周囲約20mの天然記念物のクスノキがそびえる。例年7/15・16には熱海こがし祭が行われ、多くの観光客で賑わう。

湯河原のやっさ祭

毎年8月2・3日土肥実平が民衆に放歌乱舞の機会を与えたことが起源と言われ、花車・神輿・踊り連 がくりだすにぎやかな祭です。



ヒメキンギョソウの敵は野良猫

椿やスズランスイセンの盛りがすぎると、春陽亭の卓上花は『ヒメキンギョソウ』が登場する機会が多くなります。

色合いも、姿かたちもかわいらしく、ほど良く華やかで、明るい春の雰囲気によくあって、お客様にも好評なのですが、……ちょっと悩みがございます。

「ヒメキンギョソウ」は、自宅の庭で、種をまいて育てるのですが、種が非常に小さいのです。種というより、粉末に近い感じです。

花壇をよくよく耕して、ていねいに、きれいにならしてから、種をはらはらとまいて上から薄く土をかけます。

ここ数年、種をまくと、必ず野良猫がやってくるのです。

そして、こちらがいない隙に、きれいにならした花壇の中で、土を掘り返して荒らしまくります。

猫にしてみれば、楽しく遊んでいるのでしょう。ふかふかに耕された土は、気持ちいいのでしょう。「パラダイス！」と思って、はしゃいでいるのかもしれない。

しかし、おかげで「ヒメキンギョソウ」は壊滅です。芽が出なくなります。

いろいろ、野良猫対策商品を試しましたが、どれも効果は……？

あまりに毎年ひどいので、今年は花壇の回りにネットを貼りました。

ちょっと、面倒で大変なのですが、そのかいあって野良猫に荒らされる事も無く久々に「ヒメキンギョソウ」が、ご覧のようにたくさん咲きました。

そして店でも、たくさん生けることが出来、お客様にも喜んでいただきました。



お客様からいただきました。



手作りの木彫刻で、春陽亭の店名プレートをお客様から頂きました。

わざわざ、オーストラリアから持って来てくださったのです。以前、ご常連のお客様のご招待で、ご来店いただき、とても気に入っていただいたそうです。

その方は、大変なスポーツマンであると同時に、海外でホテル事業などで成功され、仕事柄、世界中のリゾートを訪ねているそうです。

そんなご多忙のなか、趣味の木彫刻で当店のプレートを作ってくださいました。また、来日した時に、届けながら食事をしよう、という予定だったそうなのですが、なんと、当日が定休日をご利用いただくことが出来ませんでした……！！（申し訳ございません。）

どこにかけようか、いろいろ悩んで、お客様用駐車場からの上り口の

門のところに付けさせていただきます。いかがですか、かっこいいでしょ。

"ペシュ"ニュース



携帯あなどれませんね

携帯電話の通販サイトによる1週間限定の売り出しで、なんと、チーズのタルトが、163個(ホール)売れました。
世情に疎い中高年としては、これにはちょっとびっくりです。



実は、チーズのタルトの前にも、洋梨のタルトや、ダークチェリーのタルトなどを出品して、30~40個ほど販売したのです。

当方はこんなもんだらうと思っていたのですが、通販サイトの担当者は好評なので、もっといけるはずです。……と、言っておりましたが、本当にそうになりました。

どのような販売方法でも、最終的にお客様に喜んでいただければ、良い事なのですが、……それにしても、こういう方法もあるんですね。

この世の中には、おじさんの知らない世界が、まだまだたくさんあるようです。

新聞に掲載されました!

スポーツニッポン4/3発行の号に紹介されました。主催の申し込みがあったときは、日ごろご縁のないスポーツ新聞ですので、少々驚きましたが、ご常連のお客様からのご推薦でした。

とての丁寧な取材で「大きく載せますよ」と言ってくさいましたが、まさかこんなに大きな紙面でご掲載いただけるとは思わず、当日新聞を買って、びっくりしました。



申し訳ございません

2. 3月、今年はとて好天に恵まれました。昔は、梅見のお客様だけでしたが、最近、河津桜が有名になりこの時期、伊豆に来てくださるお客様が、とても多くなったようです。そのせいか、今年の2. 3月の土・日のお昼は、多くのお客様にご来店いただきました。ありがとうございます。ただ、ご承知のように当店は小さな店ですので、応対できるお客様の数が限定されておりまして、本当に申し訳ないことなのですが、今年の2. 3月の土・日のお昼は、ご利用をお断りするケースがとて多くなってしまいました。本来でしたら、せっかくご予約・ご来店いただいた、総てのお客様にお食事を楽しんでいただきたいのですが、まことに申し訳ございません。ご常連のお客様の中にも、お席をご用意出来なかった方がいらっしゃるかと思います。ご無礼をお許しください。年によっては、お天気に恵まれず、週末がことごとく雨で、閑散としてしまうこともあるのですが……。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、今後ともよろしく願い申し上げます。



店主 漆畑孝司

静岡県熱海市伊豆山大黒崎270-2
春陽亭(火曜日定休日)
TEL.0557-80-0288
Fax.0557-80-0305
PECHE熱海店 TEL.0557-81-3607
PECHE湯河原店 TEL.0465-63-4161
ロビンソン百貨店小田原1階食品館
TEL.0465-49-8544